

日本スポーツとジェンダー学会 第22回大会実施要項(第2報)

2020年度から2022年度までの3年間は「過去20年間のスポーツのジェンダー研究と体育・スポーツ科学研究のレビュー」を一つのテーマとして研究企画を組み立ててきました。その中で第20回大会ではスポーツとジェンダーに関する国際的な研究動向について、第21回記念大会では国内の研究動向について検討しました。第22回大会シンポジウムでは、国内の体育・スポーツ科学研究に焦点を移し、学会内の研究プロジェクトとして特徴や傾向を検討した結果について共有します。「身体」を取り扱う体育・スポーツ科学は、「身体的性差」と「ジェンダー=社会的性差」の関連性について慎重に議論することが不可欠な領域です。客観的で中立に見える「科学」についてジェンダー視点から再検討することによって、科学技術の革新が生まれることが期待されるようになっていきます。このようなテーマを受けて、基調講演では、科学史とジェンダーについての第一人者である小川真里子氏にご登壇いただきます。膨大なご研究の成果は、科学的とされる「性差」が文化的社会的影響を強く受けていることや、女性研究者たちが科学の世界で周縁化され、アカデミーの歴史から見えない存在になっていることなどを明らかにしています。ロンダ・シービンガーの数々の著書の優れた訳者としてもご活躍されています。

第22回大会は、3年ぶりの対面も含めたハイブリット形式で開催いたします。多くの皆さま方にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

<大会概要>

- ◆ 主催：日本スポーツとジェンダー学会
- ◆ 共催：中京大学スポーツ科学部、中京大学大学院スポーツ科学研究科
- ◆ 日程：2023年7月1日(土)～7月2日(日)
- ◆ 形式：ハイブリット形式(対面/Zoomによるオンライン配信)
- ◆ 対面会場：中京大学名古屋キャンパス 1号館5階 154教室
〒466-8666 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
(名古屋市営地下鉄 八事駅 5番出口 徒歩すぐ) ※ 駐車場は準備できません。
- ◆ 昼食：会場周辺に飲食店等が多数ございます
- ◆ 宿泊：各自で手配願います
- ◆ 情報交換会：2日目のお昼休みに「情報コーナー」を設置し、参加者の交流の時間を設けます
「情報コーナー」でPRする情報を募集中！(学会員限定、6月27日〆切)
- ◆ 参加方法：対面会場のみ当日参加可能(参加登録不要、当日会場で受付をお願いします)
(※ オンライン参加の受付は締め切りました)
- ◆ 当日参加費：会員・非会員 5,000円 / 学生 2,000円
- ◆ プログラム：次ページ

<大会スケジュール>

7月1日(土)	
13:00~	開会(挨拶・諸連絡)
13:10~ 14:30	基調講演 「科学は女性の身体をどう捉えてきたか」 小川真里子氏(公益財団法人 東海ジェンダー研究所)
14:50~ 17:05	研究委員会プロジェクト報告 「日本の体育・スポーツ科学研究とジェンダー」 池袋真氏(昭和大学)、井谷恵子氏(京都教育大学)、大勝志津穂氏(椋山女子学園大学)、 高峰修氏(明治大学)、田中千晶氏(東京家政学院大学)、三上純氏(大阪大学大学院)、 山口理恵子氏(城西大学)
17:20~	総会
7月2日(日)	
9:00~ 12:25	一般発表(6演題, 発表20分、質疑応答10分)
お昼休み	参加者交流タイム(情報コーナー)
14:00~ 14:30	学会員研究プロジェクト報告 「身体の規律化手段への抵抗—中国都市の太極拳教室の女性たちを対象にして—」 範麗娟氏(関西学院大学大学院)
14:40~ 16:10	実行委員会企画「スポーツとジェンダー・データブック 進捗報告と意見交換」 日本スポーツとジェンダー学会「スポーツとジェンダー・データブック」編集委員会
~16:20	閉会(挨拶・諸連絡)

<一般発表演題及びスケジュール>

時間	演者(所属)	演題	座長(所属)
9:00~9:30	○佐野信子(立教大学) 平工志穂(東京女子大学)	女子大学生の生涯スポーツ推進に有用な大学体育授業の検討 経済学的視点を取り入れた講義受講前後にみられる 生涯スポーツに対する意識の変化に注目して	前田博子 (鹿屋体育大学)
休憩			
9:35~10:05	○跡見順子(帝京大学先端総合研究機構) 藤田恵理(東京女子大学) 跡見綾(東京農工大学) 清水美穂(帝京大学先端総合研究機構)	『いのち』を知り生かす身心一体科学に基づく体軸制御調律運動 方法と理論	山口理恵子 (城西大学)
休憩			
10:10~10:40	○山本夏生(一橋大学大学院)	女性アスリートたちのテレビ表象分析 2016年リオオリンピック直前に放送された特別番組の分析を中心に	登丸あすか (文京学院大学)
休憩			
10:45~11:15	○鬼頭茉衣(中京大学大学院) 来田享子(中京大学)	女子ボクサーたちはどのような権利を求めたか 1970-80年代の米国における女子ボクサーたちが直面した困難	建石真公子 (法政大学)
休憩			
11:20~11:50	○平野佳代子 (井戸田整形外科名駅スポーツクリニック) 来田享子(中京大学)	スポーツに関わる理学療法士が長期に活動を継続するための課題 産休・育休後のトレーナー活動の現状と性別役割分業意識	工藤保子 (大東文化大学)
休憩			
11:55~12:25	○大勝志津穂(椋山女子学園大学) 高峰修(明治大学) 伊東佳那子(中京大学) 建石真公子(法政大学) 田原淳子(国士舘大学) 藤山新(東京都立大学) 松宮智生(清和大学) 来田享子(中京大学)	スポーツ指導者の多様な性に対する知識と態度の変化 2017年度と2022年度の調査結果の比較より	関めぐみ (甲南大学)

日本スポーツとジェンダー学会 第22回大会実行委員会事務局

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851 朝日大学保健医療学部健康スポーツ科学科岩佐直樹研究室内

事務局担当:岩佐 直樹 E-mail: congressoffice@jssgs.org 学会 HP: https://jssgs.org/